

令和3年度学校評価アンケート結果について

学校法人翔英学園 東みずほ幼稚園
園長 桐谷 朋子

この度は、登園調整・臨時休園にご協力をいただいたこと、心よりお詫び申し上げます。

このような状況にもかかわらず、温かいお言葉や励ましのお言葉をいただき深く感謝しております。この場をお借りして御礼申し上げます。

今年度の学校評価アンケートに、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。

全園児144名中134名の方に協力いただきアンケート回収率は93%でした。うれしい感想、励ましの言葉、貴重なご意見をたくさんいただきました事に感謝申し上げご報告させていただきます。

これからも、学校評価を実施することで本園の教育を振り返り、見直すべきところを検討しより良い保育につなげていきたいと思えます。、幼稚園、保護者、地域の連携を深め、温かい思いやりのあるかかわりを大切にみんなが笑顔で温かい幼稚園であるよう努めてまいりますので、今後ご協力の程よろしく願います。

《まとめ》

- ・今回のアンケートでは、ほとんどの子どもたちが幼稚園の生活について、楽しく通い、幼稚園での学びが日頃の会話や行動にあらわれているという評価をいただきました。
また、質問項目の中で1項目以外は全てA（達成されている）B（おおよそ達成されている）を合わせると90%以上もありとても励みになりました。
- ・本園の重点目標である「あいさつ」について「身近な人に挨拶をしたり、挨拶をかえしたりできるようになっている。」は、A・B合わせて81%でした。進んで挨拶とまではいなくても、朝、職員が声をかけるとほとんどの子どもたちから「おはようございます」と返ってくるようになっていきます。園では、教師が手本となり挨拶を交わすことが大切であると考え実践しています。元気に挨拶できるようになるのが理想ですが、私たち大人がお互いに明るく挨拶を交わす姿を子どもたちの手本とし、家庭でも引き続き挨拶を交わす生活に心がけていただきますようお願いいたします。
- ・本園の特色である「体験活動」について「様々な体験活動を通して豊かな感性(心)が育っている。」は、A・B合わせて96%の高評価を受けており、今後も発達や興味関心に即した内容で、その場の経験にとどまらず、遊びの中で発展させ気づきや関心がより深まる教育を進めていきます。
- ・コロナ禍で行事の縮小・中止など今までは違う保育形態にはなっておりますが、今後も東みずほ幼稚園の教育の特徴、体験的活動（園外保育・社会見学・小動物の飼育・野菜や花の栽培他）や交流活動（異年齢・地域他）など継続的に取り組み、手作りを多く取り入れる教育は子どもの心や体の成長に大きく役立っていると思っております。これからも本園の特色を生かした良質な教育を進めていくよう職員一同精進していきたいと思えます。